



令和8年 二十歳を祝う会「快花」

令 和8年垂井町二十歳を祝う会を1月11日（日）に文化会館で開催しました。

今回二十歳を迎えたのは、平成17年4月2日から平成18年4月1日までで生まれた310人。

式典では、実行委員のみなさんが町内各小中学校を訪れて撮影した教室の様子など、懐かしい映像を放映。当時の思い出に浸る様子が見られました。また、小・中学校でお世話になった先生たちが登場し、お祝いの言葉をもらうなどして会場は大いに盛り上がりしました。

式典の最後には、実行委員の児玉智哉さん、川口葉奈さんが誓いの言葉を述べ、二十歳としての決意を新たにしました。

式典後は、中学校ごとにメモリアルパーティーを開催。当時の仲間や恩師と記念撮影や思い出話に花を咲かす様子が見られました。

二十歳となり、仲間との再会を通じて、それぞれが持つ夢や思いを胸に、新たな一歩を踏み出す日となりました。

テーマは「快花」

二十歳という人生の節目を迎えるにあたり、これまで、ふるさと垂井町で培ってきた個性や努力が清々しく咲き誇り、これからの人生を爽やかに、そして力強く歩んでいきたいという決意を込めています。一人ひとりが持つ魅力や可能性が、花のように美しく開花し、快く輝かしい未来へと繋がっていくようにとの願いが込められています。

会企画・運営を担当した実行委員のみなさん

